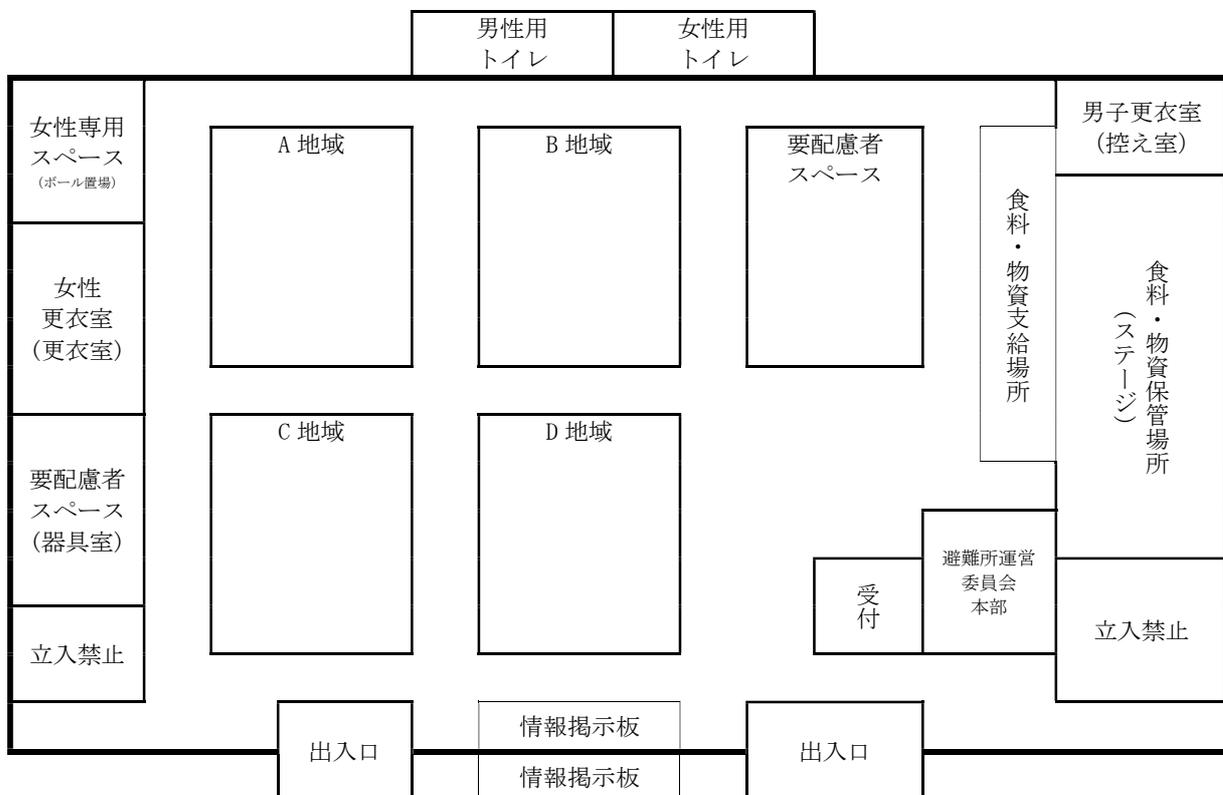
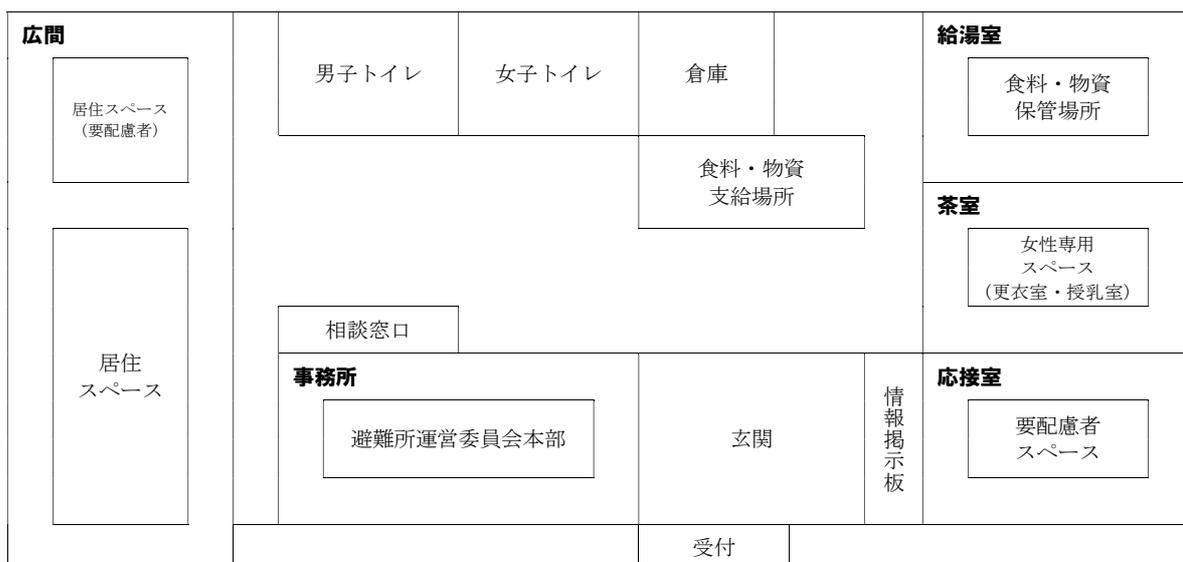

様式集

資料 1-1【避難所レイアウト例】

【体育館などの大規模避難所のレイアウト例】



【公民館など小規模避難所のレイアウト例】



資料 1-2【設置することが望ましいスペース】

区分	設置場所等	
① 避難所運営用	避難者受付所	・避難スペースの玄関近くに設けます。
	事務室	・避難所の玄関近くに、受付と共に設けます。 ・部屋を確保できない場合には、長机等で囲って事務スペースを設け、重要物等は別室（施設管理者の部屋、職員室等）で保管してもらいます。
	広報場所	・避難スペースの玄関近くに、受付と共に設けます。 ・避難者や在宅被災者に町災害対策本部からの情報を伝えるための「広報掲示板」と避難所運営用の「伝言板」を区別して設置します。
	会議場所	・事務室や休憩場所等において、避難所運営組織等のミーティングが行える場所を確保します。
	仮眠所（運営者用）	・事務室や仮設テント等において、スタッフ用の仮眠所を設置します。
② 救護活動用	救護室	・すべての避難所に設置されているとは限りませんが、施設の医務室を利用するなどして応急の医療活動ができる空間を作ります。
	物資等の保管室	・救援物資などを収納・管理する場所を設けます。 ・食料は、常温で保存できるものを除き、冷蔵庫が整理されるまでは保存はしないようにします。
	物資等の配布場所	・物資や食料を配布する場所を設けます。 ・天候に左右されないよう、屋根のある広い場所を確保するか、又は屋外にテントを張ることが考えられます。
	特設公衆電話の設置場所	・当初は、屋根のある屋外など、在宅被災者も利用できる場所に設置します。 ・日が経過するにつれ、避難所内の就寝場所に声が聞こえないところに設けます。
③ 避難生活用	更衣室（兼授乳室）	・女性用更衣室は、授乳場所も兼ねるため、速やかに個室を確保します。（仕切りを設けます。）
	相談室	・できるだけ早く、個人のプライバシーが守られて相談できる場所（個室）を準備します。
	休憩所	・当初は部屋でなくても、イスなどを置いたコーナーを作ることも構いません。 ・会議場所、娯楽場所などとしても活用します。
	調理場	・電力が復旧してから、電気湯沸しポット、オーブントースターを設置するコーナーを設けます。
	遊戯場 勉強場所	・昼間は子どもたちの遊び場として、夜間は勉強の場として使用します。就寝場所から少し離れた場所に設置します。
	飼育スペース	・資料 1-3【ペット飼育スペースの設置にあたって】を参照
④ 屋外	仮設トイレ	・原則として、屋外で、就寝場所に臭いが届かない所、し尿収集車の進入しやすい所、就寝場所から高齢者や障害者が行きやすい場所とします。
	ゴミ集積場	・原則として、屋外で、就寝場所に臭いが届かないところ、ごみ収集車が進入しやすい所に分別収集に対応できるスペースを確保します。
	喫煙場所	・屋外に設けます。
	物資等の荷下ろし場	・トラックが進入しやすい所に確保します。 ・屋内に、物資等の配布場所が確保できないときは、屋外に仮設テント等を設けます。
	炊事 炊き出し場	・衛生状態が安定してから、避難者が自ら炊事、炊き出しができる仮設設備等を屋外に設置します。
	仮設入浴場 洗濯・物干場	・原則として、屋外で、トラックが進入しやすく、ポイラー等の使用や排水の確保ができる場所とします。

※着色部のスペースは当初から設けるようにしてください。

資料 1-3【ペット飼育スペースの設置にあたって】

ペットの飼育スペースを検討する際は、以下の項目に注意しましょう。

- ① 避難所利用者の通路ではない場所である（咬みつき事故や鳴き声トラブルの防止のため）
- ② 視界が大きく開けていない場所である（鳴き声トラブルやペットのストレス軽減のため）
- ③ 直射日光や雨風等があたらない場所である
- ④ 避難者の居住スペースとは離れた場所にある（においや鳴き声トラブルの防止のため）
- ⑤ 動物の種類ごとに別々の場所を用意する

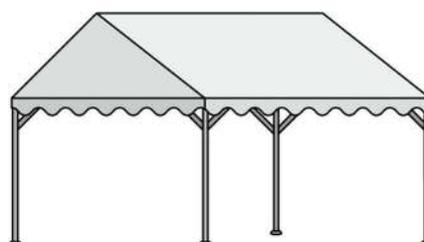
※ 動物アレルギーのある人も避難してくるため、避難所内の移動において人と動物の接点がないように動線も含めて考えましょう。

※ 全てを満たせなくても、状況に応じて優先事項を定め、より良い場所を検討しましょう。

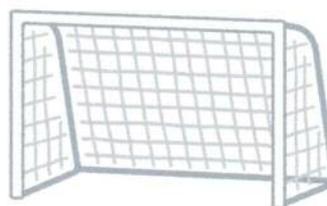
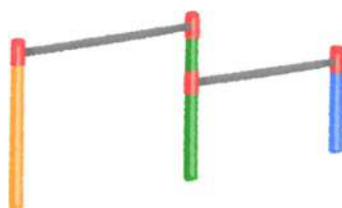
○飼育スペースの例

- ・ 体育館裏の倉庫、裏口の風除室、プールの更衣室、渡り廊下、階段の踊り場、車庫、倉庫、自転車置き場など

※ 基本的には屋根のある屋外での設置を想定しています。適した場所がない場合はブルーシートやテントを活用し受け入れスペースを準備しましょう。



※ 遊具（サッカーゴールやジャングルジムなど）にブルーシートをかぶせて屋根をつくりペットスペースにすることもできます。



ペットの飼い主のみなさんへ

避難所では多くの人たちが共同生活を送っていますので、ペットの飼い主のみなさんは、次のことを守って避難生活を送ってください。

- ① ペットは、指定された場所に必ずつなぐか檻の中で飼ってください。
また、一般の居住スペースには絶対に入れないでください。
- ② 飼育場所や施設は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- ③ ペットに関する苦情、危害の防止につとめてください。
- ④ 排泄は、屋外の決められた場所させ、必ず後始末を行ってください。
- ⑤ エサをあげるときは時間を決め、その都度きれいに片付け、ニオイが残ったり、虫などが寄ってこないよう気をつけてください。
- ⑥ ノミの駆除に努めてください。
- ⑦ 運動やブラッシングは必ず屋外の決められた場所で行ってください。
- ⑧ 散歩のときは必ずリードをつけ、周囲の方の迷惑にならないよう配慮してください。
- ⑨ ゴミは専用のゴミ箱に分別して廃棄し、ゴミ出しは飼い主さんが行ってください。フンはビニール袋に入れ、ニオイがもれないようしっかりと縛ってください。
- ⑩ 避難所での生活はペットにとって大きなストレスになります。避難生活が長引く場合は遠方の親戚や知人に預けるなどの方法も検討しましょう。
- ⑪ 他の避難者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに避難所運営委員会まで届けてください。
- ⑫ 退所時は使った場所をきれいに清掃・消毒し、届け出てください。

避難所運営委員会

避難者への物資・食料・水などの配分に関する伝達文

- ① 物資・食料・水などは公平に分配します。
- ② 数量が不足する物資などは、その物資の内容を問わず高齢者・障害者・子ども・大人の順に配分します。
- ③ 物資の配分は、各組の代表の方にお渡ししますので、各組内で配分するようにしてください。
- ④ 物資の配分は、原則毎日_____時頃に、場所は_____で物資班が配布しますので、秩序を持って物資班の指示に従い受け取ってください。
- ⑤ 配布する物資の内容、数量は、その都度館内放送などで避難者へ伝達します。
- ⑥ 粉ミルクや紙おむつなど各自個別に必要な物資は、避難所運営委員会の食料・物資班に申し込んでください。在庫があるものはその場でお渡しします。在庫がないものは町災害対策本部へ要請しますので、入ったかどうか各自で窓口に確認しに来てください。

避難所運営委員会

資料 4【避難所運営委員運営規約(案)】

避難所運営委員運営規約(案)

(目的)

第1 自主的で円滑な避難所の運営が行われることを目的として、_____避難所運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(構成員)

第2 委員会の構成員は、次のとおりとする。

- 一 避難者で編成する「組」の代表者
 - 二 避難所担当職員
 - 三 施設管理者
 - 四 避難所で具体的な業務を運営する班の代表者
- 2 前項の規定にかかわらず、組の代表者数が多い場合には、互選により委員会への出席者を選ぶことができる。
- 3 委員会で承認されたときは、自治会、町内会などの役員や継続的に活動するボランティア団体のリーダーは、委員会に出席し、意見を述べることができる。

(廃止)

第3 委員会は、電気、水道などライフラインの復旧時を目処とする避難所閉鎖の日に、廃止する。

(任務)

第4 委員会は、避難所の運営に必要な事項を協議する。

- 2 委員会は、毎日、午前____時と午後____時に定例会議を行うこととする。
- 3 委員会は、具体的な業務を執行するために、避難者で編成する総務班、名簿・連絡班、食料・物資班、衛生班、救護班及び必要となる班を設置する。
- 4 各運営班の班長は、第2条1項に基づき、委員会に出席する。

(役員)

第5 委員会に、委員の互選による会長1名、副会長____名を置く。

- 2 会長は委員会の業務を統括し、副会長は会長を補佐する。

(総務班)

第6 総務班は、主として災害対策本部との連絡調整、避難所の管理、ボランティアの受入れを行う。

- 2 総務班は、避難所内の秩序維持に努める。
- 3 総務班は、避難所の消灯を午後____時に行う。ただし、体育館などは照明を落とすだけで、廊下、職員室など管理のために必要な部屋は消灯しない。
- 4 総務班は、災害対策本部などと連携して、生活情報を広報する。
- 5 総務班は、委員会の決定事項を避難者に伝達する。
- 6 総務班は、避難者の対処状況などを踏まえ、避難部屋の移動を定期的に行う。
- 7 総務班は、委員会の事務局をつとめる。

(名簿・連絡班)

第7 名簿・連絡班は、避難者の名簿の作成、管理に関することなどを行う。

- 2 名簿は、避難者の世帯ごとに作成する。
- 3 名簿・連絡班は、近隣の在宅被災者についても把握に努める。
- 4 名簿・連絡班は、電話の問い合わせや避難者の呼び出しに関することなどを行う。

- 5 名簿・連絡班は、午前___時から午後___時まで電話の受信を行い、伝言を聞く。
- 6 名簿・連絡班は午後___時まで、放送で電話のあった方の呼び出しを行い、伝言をする。

(食料・物資班)

- 第8 食料・物資班は、避難所の救援食料・物資の配給に関するを行う。
- 2 食料・物資班は、公平性の確保に最大限に配慮をして配給を行う。ただし、特別な事情がある場合は、委員会の理解と協力を得てから行うこととし、特別な事情の要望についても、個別に対処をする。
 - 3 食料は、組ごとに配布する。
 - 4 食料・物資班は、避難者以外の近隣の在宅被災者にも等しく食料・物資を配給する。
 - 5 食料・物資班は、不要な救援物資が到着したときは、受領を拒否する。

(衛生班)

- 第9 衛生班は、トイレ、ゴミ、ペットに関することへの対応を行う。
- 2 衛生班は、避難者に当番を割り振り、毎日、___時、___時、___時にトイレの清掃を行う。
 - 3 犬、猫などの動物類は、室内以外の別の場所で管理していただく。

(救護班)

- 第10 防疫及び、高齢者、障害者など特別なニーズのある被災者への支援を行う。
- 2 救護班は、避難所内の子どもの保育、活動の支援を行う。

第11 この規約にないことは、その都度、委員会で協議して決定する。

(付則)

この規約は、___年___月___日から施行する。

大淀町防災行政無線の使い方

電話をかける

1. 電話帳を使って電話をかける

- ① [電話帳] ボタンを押して電話帳画面を表示させる
- ② [電話帳] ボタンで検索モードを切り替える
(「ヨミ検索」⇔「メモリNo検索」交互に替わります)
- ③ [▽][△] ボタンで順番に表示
- ④ 対象メモリを表示させ [採用] ボタンを押して発信する
- ⑤ 通話する
- ⑥ [電源] ボタンを押して通話終了

※「ヨミ検索」: 半角2文字までの文字(例“総務部”の場合“ソウ”又は“ソ”)
「メモリNo検索」: 0～99の数字(組織の順番で登録)

2. 番号を入力して電話をかける

- ① 相手先の番号を入力し [採用] ボタンを押して発信する
- ② 通話する
- ③ [電源] ボタンを押して通話終了

電話を受ける

- ① 通信種別毎の呼出音が鳴る
- ② [採用] ボタンを押して通話する
- ③ [電源] ボタン押して通話終了

緊急ボタン

緊急時以外は操作しないで下さい。

緊急連絡を行う

- ① [緊急] ボタンを2秒以上押す
 - ② 緊急連絡が統制台に受け付けられると、表示画面に「受付完了」と表示される
 - ③ 統制台から折り返しの連絡を待つ
- ※緊急時に統制台が通話中または呼出しても応答がない場合、回線が空いていない場合の使用(統制台にブザーとともに“緊急”の表示がでる)



大淀町防災行政無線番号表

町災害対策本部	100	101	102
----------------	------------	------------	------------

《町内各避難所》

番号	避難所名	番号	避難所名
201	文化会館	234	公民館車坂分館
202	桜ヶ丘総合センター	235	公民館香梨台分館
203	高見台コミュニティセンター	236	大淀養護学校
210	増口コミュニティセンター	237	西町五丁目コミュニティセンター
220	薬水コミュニティセンター	238	公民館西町四丁目分館
221	花吉野ガーデンヒルズ第2分館	239	大淀桜ヶ丘小学校
222	花吉野ガーデンヒルズ分館	240	大淀中学校
224	佐名伝公民館	241	大淀緑ヶ丘小学校
225	公民館大岩分館	242	公民館南大和分館
226	鉾立コミュニティセンター	244	公民館南大和北分館
228	矢走老人憩いの家	245	奥越部老人憩いの家
229	吉野路大淀 i センター	246	公民館馬佐分館
230	金吾町北郷コミュニティセンター	248	大淀希望ヶ丘小学校
231	平畑体育館	250	旭ヶ丘総合センター
232	公民館吉野平分館	251	東部幼稚園
233	第一保育所	252	西部幼稚園

資料 6【避難所のルール】

避難所のルール

この避難所でのルールは次のとおりです。避難する方は、守るよう心がけてください。

大淀町災害対策本部

- 1、この避難所は、地域の防災拠点です。
- 2、避難所は、避難所運営委員会及び避難者が主体となって運営します。
- 3、避難所は、電気・ガス・水道などライフラインが復旧するところを目処に閉鎖します。
- 4、避難者は、世帯や家族単位で登録する必要があります。
- 5、ペットは飼い主が責任を持って飼育し、決められた場所以外には入れないでください。
- 6、施設管理者や避難者全員のために必要となる部屋又は危険な部屋には、避難できません。
- 7、食料・物資は、原則として全員に配給できるまでは配給をしません。
- 8、消灯は、夜__時です。
★安全のため、廊下、トイレ、施設管理に使用する部屋は夜間も点灯します。
- 9、放送は夜__時で終了します。
- 10、電話は、午前__時から夜__時まで、受信のみ行います。
- 11、携帯電話はマナーモードにしてください。
- 12、トイレの清掃は、__時、__時、__時に、避難者が交代で行うことにします。
- 13、飲酒・喫煙は、所定の場所以外では禁止します。なお、裸火の使用は厳禁とします。
- 14、ゴミは分別して所定の場所に出してください。
- 15、各種伝達情報は、避難所の掲示板に貼りだします。
- 16、居住スペースは土足厳禁とし、脱いだ靴は各自で保管します。
- 17、貴重品は携帯して行動しましょう。

様式1【鍵管理・緊急連絡先一覧】

鍵管理・緊急連絡先一覧

____年 ____月 ____日現在

カギの管理者 ※具体的には避難所運営組織で決めてください。

	氏名	所属	連絡先
①			
②			
③			
役場()課[室]		TEL	FAX

避難所周辺の緊急連絡先

①病院		TEL	FAX
		TEL	FAX
②消防署 消防団		TEL	FAX
		TEL	FAX
③警察		TEL	FAX
④電気		TEL	FAX
⑤ガス		TEL	FAX
⑥水道		TEL	FAX

様式 2-1【建物被災状況チェックシート(木造建築物)】

質 問		該 当 項 目		
1	隣接する建物が傾き、避難所の建物に倒れこむ危険はありますか？	A いいえ	B 傾いている感じがする	C 倒れこみそうである
2	建物周辺に地すべり、がけくずれ、地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下などが生じたか？	A いいえ	B 生じた	C ひどく生じた
3	建物の基礎が壊れましたか？	A いいえ	B 壊れた	C ひどく壊れた
4	建物が傾きましたか？	A いいえ	B 傾いている感じがする	C 明らかに傾いている
5	外壁材、看板などが落下しましたか？	A いいえ	B 大きな亀裂がある	C 落下した
6	屋根がわらが落下しましたか？	A いいえ	B ずれた	C 落下した
7	窓ガラスが割れましたか？	A いいえ	B 割れた	
<p>ここまでのチェックで、B または C の該当項目があった場合は、質問 8～12 までの建物外部の状況については点検する必要がありません。なお、その他目に付いた被害等があれば、質問 13 の解答欄に記入してください。</p>				
8	床が壊れましたか？	A いいえ	B 少し傾いた(下がった)	C 大きく傾いた(下がった)
9	柱が折れましたか？	A いいえ	B 割れを生じたものがある	C 完全に折れたものがある
10	内部の壁が壊れましたか？	A いいえ	B ・コンクリートが剥がれている ・大きなひびが入っている ・中の鉄筋が見えている	C 壁が崩れている
11	建具やドアが壊れましたか？	A いいえ	B 建具やドアが動きにくい	C 建具やドアが動かない
12	天井、照明器具が落下しましたか？	A いいえ	B 落下しかけている	C 落下した
13	その他、目に付いた被害があれば記入してください。(例：塀が壊れた、水・ガスが漏れている等)			

《判定》

	判定	対応
C がひとつでもある	危険	施設内へは立ち入らず、町災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。
C はないが、B はひとつでもある	要注意	施設内へは立ち入らず、町災害対策本部へ連絡し、専門家による応急的な補強を行う等、必要な措置を講じます。
A のみである	使用可	危険箇所に注意し、施設を利用します。

様式 2-2【建物被災状況チェックシート(コンクリート造)】

質 問		該 当 項 目		
1	隣接する建物が傾き、避難所の建物に倒れこむ危険はありますか？	A いいえ	B 傾いている感じがする	C 倒れこみそうである
2	建物周辺に地すべり、がけくずれ、地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下などが生じたか？	A いいえ	B 生じた	C ひどく生じた
3	建物の基礎が壊れましたか？	A いいえ	B 壊れた	C ひどく壊れた
4	建物が傾きましたか？	A いいえ	B 傾いている感じがする	C 明らかに傾いている
5	外壁材、看板などが落下しましたか？	A いいえ	B 大きな亀裂がある	C 落下した
6	窓ガラスが割れましたか？	A いいえ	B 割れた	
<p>ここまでのチェックで、B または C の該当項目があった場合は、質問 7～11 までの建物外部の状況については点検する必要がありません。なお、その他目に付いた被害等があれば、質問 12 の解答欄に記入してください。</p>				
7	床が壊れましたか？	A いいえ	B 少し傾いた（下がった）	C 大きく傾いた（下がった）
8	柱が折れましたか？	A いいえ	B 割れを生じたものがある	C 完全に折れたものがある
9	内部の壁が壊れましたか？	A いいえ	B ・コンクリートが剥がれている ・大きなひびが入っている ・中の鉄筋が見えている	C 壁が崩れている
10	建具やドアが壊れましたか？	A いいえ	B 建具やドアが動きにくい	C 建具やドアが動かない
11	天井、照明器具が落下しましたか？	A いいえ	B 落下しかけている	C 落下した
12	その他、目に付いた被害があれば記入してください。（例：塀が壊れた、水・ガスが漏れている等）			

《判定》

	判定	対応
C がひとつでもある	危険	施設内へは立ち入らず、町災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。
C はないが、B はひとつでもある	要注意	施設内へは立ち入らず、町災害対策本部へ連絡し、専門家による応急的な補強を行う等、必要な措置を講じます。
A のみである	使用可	危険箇所には注意し、施設を利用します。

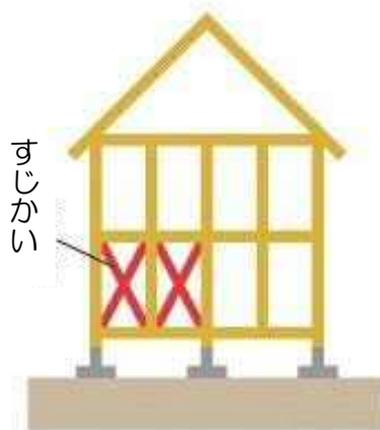
様式 2-3【建物被災状況チェックシート(鉄筋造)】

質 問		該 当 項 目		
1	隣接する建物が傾き、避難所の建物に倒れこむ危険はありますか？	A いいえ	B 傾いている感じがする	C 倒れこみそうである
2	建物周辺に地すべり、がけくずれ、地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下などが生じたか？	A いいえ	B 生じた	C ひどく生じた
3	建物が沈下しましたか？あるいは建物周辺の地面が沈下しましたか？	A いいえ	B 沈下は数 cm 程度以下と少ない	C 沈下は 10cm 程度以上である
4	建物が傾斜しましたか？	A 見た目だけではわからない	B 目で見てかすかに傾斜している	C 目で見て明らかに傾斜している
5	建物の外壁が壊れましたか？	A 外壁にわずかな割れ目が生じている（壊れていない場合も含む）	B わずかな落下や目地（外壁のつなぎ目）の部分にずれが生じている	C ・壊れて部分的あるいは大きく剥がれ落ちている。 ・壁面全体に「亀裂」が入っているか、あるいははらんで落下しそうである。 ・バルコニーや屋外広告物など高いところにある重量物がぐらぐらして落ちそうになっている。
<p>ここまでのチェックで、B または C の該当項目があった場合は、質問 6～11 までの建物外部の状況については点検する必要がありません。なお、その他目に付いた被害等があれば、質問 12 の解答欄に記入してください。</p>				
6	床が壊れましたか？	A いいえ	B 少し傾いた(下がった)	C 大きく傾いた(下がった)
7	鉄骨の柱の脚部でコンクリートと接する部分が壊れましたか？	A いいえ	B コンクリートの損傷は、亀裂が少し見られる程度である	C コンクリートがつぶれるように壊れている、あるいは柱をコンクリートに止めているボルト（アンカーボルト）が破断・引き抜けている
8	内部の壁が壊れましたか？	A わずかな亀裂が生じている（壊れていない場合も含む）	B わずかな落下や目地（外壁のつなぎ目）の部分にずれが生じている	C 壊れて部分的あるいは大きく剥がれ落ちている

9	すじかいが切断しましたか？（すじかいには、天井面に配された水平すじかいと壁面に配された鉛直すじかいとがあります。鉛直すじかいは、壁面の窓の開閉の邪魔になる斜めの材です。）	A すじかいに損傷はほとんど見られない（内外装など仕上げのために見えない場合も含む）	B すじかいの破断が極少し見られる程度である、あるいは、よく見るとすじかいの端のボルトでつないだ部分にすべりや破断の兆候が見られる	C すじかいの破断が各所で見られ、切れたすじかいの本数は全体の半数の半分程度である
10	ドア・窓などが壊れましたか？	A わずかな亀裂程度で、開閉に少々支障をきたす程度である（壊れていない場合も含む）	B ドア・窓がかなり開閉しにくい。また、カドの部分に亀裂などが生じている、ドア・窓が開閉できない状態が著しく壊れている	
11	天井・照明器具が落下しましたか？	A いいえ	B 落下しかけているもしくは落下した	
12	その他、目に付いた被害があれば記入してください。（例：塀が壊れた、水・ガスが漏れている等）			

《判定》

	判定	対応
Cがひとつでもある	危険	施設内へは立ち入らず、町災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。
Cはないが、Bはひとつでもある	要注意	施設内へは立ち入らず、町災害対策本部へ連絡し、専門家による応急的な補強を行う等、必要な措置を講じます。
Aのみである	使用可	危険箇所を注意し、施設を利用します。



様式 3-1【避難者名簿】

避難者名簿

入所日		自治会名		避難所名		
避難の状態	避難所 ・ 車中泊 ・ 在宅被災者 ・ 帰宅困難者 ・ その他 ()					
ふりがな 氏名	年齢	性別	特記事項	住所		
(代表者)		男・女				
		男・女		電話		
		男・女				
		男・女		携帯電話(できるだけ複数)		
		男・女				
		男・女				
車 (避難所に止めている車)	車種	色		ペット	種類	数
	ナンバー				色	
家屋被害の状況 (分かる範囲で○)	1、全壊 2、半壊 3、一部損壊 4、浸水 5、断水 6、停電 7、ガス停止 8、電話不通 9、なし					
他からの問合せがあった場合、住所・氏名・連絡先を教えてくださいか？				はい ・ いいえ		
退所日						
退所後の連絡先	住所	〒				
	電話					
《備考欄》						

【避難者の方へ】

- この名簿を記入し提出することで、避難者登録され、避難所での生活支援が受けられるようになります。
- 内容に変更がある場合は、速やかに担当者に申し出てください。
- ペットをお連れの方は、別途「ペット登録台帳」に登録してください。
- 災害時要援護者の方は、別途「災害時要援護者リスト」に詳細を記入してください。

様式 3-2【避難者名簿(記入例)】

避難者名簿(記入例)

入所日	○月○日	自治会名	○○○区	避難所名	○○○公民館
避難の状態	<input checked="" type="radio"/> 避難所 ・ 車中泊 ・ 在宅被災者 ・ 帰宅困難者 ・ その他 ()				
氏名 <small>ふりがな</small> (代表者) おおよど たろう 大淀 太郎	年齢 43	性別 <input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女	特記事項	住所 大淀町検垣本○○○番地	
まさこ 正子	40	男 <input checked="" type="radio"/> 女		電話	
あつし 淳史	13	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女		0747-52-○○○○	
まさみ 雅美	10	男 <input checked="" type="radio"/> 女		携帯電話(できるだけ複数)	
みつさぶろう 光三郎	72	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女	足が不自由	090-△△△△-△△△△(太郎)	
		男 ・ 女		080-□□□□-□□□□(正子)	
車 <small>(避難所に止めている車)</small>	車種 ○○○	色 シルバー	ペット	種類 犬	数 2匹
	ナンバー 奈良 500 ひ	○○-○○		色 茶色	
家屋被害の状況 <small>(分かる範囲で○)</small>	1、全壊 2、 <input checked="" type="radio"/> 半壊 3、一部損壊 4、浸水 5、断水 6、停電 7、ガス停止 8、電話不通 9、なし				
他からの問合せがあった場合、住所・氏名・連絡先を教えてもいいですか？				はい ・ いいえ	
退所日	年 月 日				
退所後の連絡先	住所	〒638-0812 大淀町検垣本○○番地			
	電話	090-△△△△-△△△△(太郎)			
《備考欄》					

【避難者の方へ】

- この名簿を記入し提出することで、避難者登録され、避難所での生活支援が受けられるようになります。
- 内容に変更がある場合は、速やかに担当者に申し出てください。
- ペットをお連れの方は、別途「ペット登録台帳」に登録してください。
- 災害時要援護者の方は、別途「災害時要援護者リスト」に詳細を記入してください。

様式4【避難者一覧表】

避難者一覧表

避難所名		避難の種類		NO.	
			避難所・テント・車中泊 帰宅困難者・その他()		
NO.	代表者名	人数	備考(特別な配慮等)	入所日時	退所日時
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

様式 5【ペット登録台帳】

ペット登録台帳

No.

避難所名							
No.	飼育者名	種類	性別	体格	毛色	ペット名	備考
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

様式 6【ペット札】

ペ ッ ト 札

台帳番号	
ペットの名前	
ペットの種類	
ペットの特徴 (毛色・体格等)	
ペットの性別	
飼い主の名前	
飼い主の連絡先	
備考	

様式 7【災害時要援護者リスト】

災害時要援護者リスト

No. _____

避難所名				
No.	氏名	代表者名 <small>※避難所名簿の代表者名</small>	必要な配慮・支援の内容	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

《配慮の具体的な内容の例》

- ・移動等に介助が必要
- ・アレルギー・乳幼児など食事面で特別な配慮が必要
- ・生活上必要なもの（入れ歯・眼鏡・薬など）が不足している。
- ・介助犬を連れている。

など

様式 8【外泊届】

外 泊 届

氏名		避難所名	
外泊先	(住所)	(連絡先)	
外泊期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
同行者 氏名	計 _____ 名		
緊急連絡先			

様式 10【郵便受付簿】

郵便物受取簿

避難所名				No.	
受付日	受付者	宛名	郵便物の種類	受取日	受取人
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			
/		住所	葉書・封書・小包 その他（ ）	/	
		氏名			

避難所状況報告書(初動期用)

避難所名					
項目	第1報(参集直後)	第2報(3時間後)	第3報(6時間後)		
送信者名					
報告日時	月 日() :	月 日() :	月 日() :		
避難種別	避難指示・自主避難	避難指示・自主避難	避難指示・自主避難		
利用可能な連絡手段	FAX・電話・無線	FAX・電話・無線	FAX・電話・無線		
避難者	人数	人	人	人	
	世帯数	世帯	世帯	世帯	
	今後の見込み	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし	増加・減少・変化なし	
建物の安全確認	未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険	未実施・安全・要注意・危険		
傷病者等	なし・あり(約 人)・不明	なし・あり(約 人)・不明	なし・あり(約 人)・不明		
人命救助	不要・必要(約 人)・不明	不要・必要(約 人)・不明	不要・必要(約 人)・不明		
周辺状況	火災	なし・延焼中・大火の危険	なし・延焼中・大火の危険	なし・延焼中・大火の危険	
	土砂崩れ	未発見・あり(件)	未発見・あり(件)	未発見・あり(件)	
	ライフライン	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通	断水・停電・ガス停止・電話不通	
	道路	通行可・渋滞・片側・通行不可	通行可・渋滞・片側・通行不可	通行可・渋滞・片側・通行不可	
	建物倒壊	ほぼなし・あり(約 件)・不明	ほぼなし・あり(約 件)・不明	ほぼなし・あり(約 件)・不明	
緊急を要する事項 ※具体的に箇条書きで					
参集者	行政担当者				
	施設管理者				
受信者名(本部)					

大淀町災害対策本部(FAX 0747-52-4310/TEL 0747-52-5501)

避難所状況報告書(第 報)

避難所名		
送信者名		
報告日時		
避難人数	人	
災害時要支援者人数	世帯	
周辺 の 状 況	建物安全確認	未実施 ・ 安全 ・ 要注意 ・ 危険
	人命救助	不要 ・ 必要 (人) ・ 不明
	延焼	なし ・ 延焼中 (件) ・ 大火の危険
	土砂崩れ	未発見 ・ あり ・ 警戒中
	ライフライン	断水 ・ 停電 ・ ガス停止 ・ 電話不通
	道路状況	通行可 ・ 渋滞 ・ 片側通行 ・ 通行不可
	建物倒壊	ほとんどなし ・ あり (件) ・ 不明
緊急を要する事項(具体的に箇条書きで)		
参集した町職員名		
参集した施設管理者名		
災害対策本部受信者名		

大淀町災害対策本部(FAX 0747-52-4310/TEL 0747-52-5501)

様式 12【避難所運営記録簿】

避難所運営記録簿

記録日	年 月 日 () 天気	記録者	
避難者数		新規入居者数	
世帯 (人)		世帯 (人)	
退所者数		世帯 (人)	
	連絡事項		
総務班			
名簿・連絡班			
食料・物資班			
衛生班			
救護班			
【会議での検討事項】			
【災害対策本部からの連絡事項】			
【避難所内の主な出来事】			

様式 13【物資依頼伝票】

物 資 依 頼 伝 票

避難所名			
依頼者	氏名	(避難所担当職員/運営委員会)	
依頼日時	月	日	時 分
避難所連絡先	TEL	FAX	

避難所記入欄			災害対策本部記入欄	
食 費	依頼数	備考	依頼数	配送業者名
	避難者用 人分	アレルギー対応や柔らかい食事の必要数等	避難者用 人分	TEL
	在宅避難者用 人分		在宅避難者用 人分	
	合計 人分		合計 人分	
依頼品目	依頼数	備考	配送数	備考
配送業者名			TEL	

本部受信者名		避難所受領者 サイン
受付日時	月 日 時 分	
出荷日時	月 日 時 分	

大淀町災害対策本部(FAX 0747-52-4310/TEL 0747-52-5501)

様式 16【事務引継書】

事 務 引 継 書

避難所名		年月日	
引継者	前任者	後任者	
避難収容者の 移動状況			
避難者からの 要望事項			
行政等の 対応状況			
ボランティアの 対応状況			
打ち合わせ事項			
その他			

様式 17【避難所ボランティア受付表】

避難所ボランティア受付表

避難所名							No.
受付日	しめい 氏名	住所	電話	性別	職業	過去のボランティア経験 の有無とその内容	
1				男 女		有 無	(内容)
2				男 女		有 無	(内容)
3				男 女		有 無	(内容)
4				男 女		有 無	(内容)
5				男 女		有 無	(内容)
6				男 女		有 無	(内容)

様式 18【避難所運営委員会名簿】

避難所運営委員会名簿

_____年 ____月 ____日現在

《運営管理責任者》

会 長	
副 会 長	
行政担当者	
施設管理者	

《運営管理責任者》（各班長 1 名に◎印、副班長 1 名に、○印を記入する）

	氏名	組名	氏名	組名
総務班				
名簿・連絡班				
食料・物資班				
救護班				
衛生班				